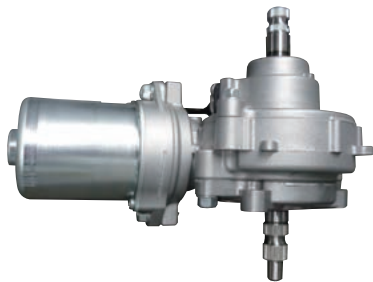


インタミディエイトタイプ電動パワーステアリング

Intermediate Type Electric Power Steering



UTV*や農業用/建設用機械といった搭載スペースに余裕のない車両に搭載可能で、快適な操縦性を提供できるインタミディエイトタイプ電動パワーステアリング (I-EPS®) を開発、量産化したので紹介する。

* Utility Task Vehicle (多目的車両)

開発の狙い

- ①従来の電動パワーステアリングでは、搭載スペースに余裕のない車両に搭載可能な、シンプルでコンパクトなパッケージング
- ②未舗装路や降雨下での走行を想定した防水性能

特長

- ①乗用車向け電動パワーステアリングで培った技術を採用し、快適な操縦性と高い信頼性を確保
- ②汎用性の高いパッケージング
 - ・車両へはブラケットにて固定（ブラケットを変更することで類似車両にも容易に搭載が可能）
 - ・入力軸、減速機、出力軸により構成されたコンパクトな形状（現状のステアリング系の任意の位置に配置が可能）
- ③電動パワーステアリングの特性を生かした操縦性
 - ・低速走行時の軽快な操縦性と、高速走行時の安定感のある操縦性を両立

将来

産業用機械への適用と高機能化により、人手不足が深刻な農業や建設業などの産業分野への貢献

- ①多種多様な用途の車両への展開
 - ・農業用機械（トラクタ、乗用田植え機など）や建設用機械（ホイールローダなど）への搭載
- ②さらなる高機能化（遠隔操作、自動運転）への適用
 - ・作業負荷量の軽減や省人化、作業の効率化に寄与



I-EPS® の搭載例

(ステアリング事業本部 西部テクニカルセンター)